令和4年4月12日

保護者各位

茨城県立取手第二高等学校長 廣瀬 久美子

新型コロナウイルス感染症に係る学校の対応について

陽春の候 保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動においてご理解とご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、県内では春季休業期間中から10代の感染者の増加がみられ、本校でも生徒の感染確認の報告をいただいている状況がございます。新型コロナウイルス感染症につきましては、令和4年3月時点での最新の知見に基づき、濃厚接触者等の考え方について、文部科学省及び県から新たな対応が示されました。このことを踏まえ、本校では今後下記のとおり対応してまいりますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

学校といたしましては、生徒が通常の学校生活を送ることができるよう、衛生管理など適切な対応に努めてまいります。引き続きご家庭でも、必要な感染症対策の徹底についてご協力をお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況により、対応の変更がある場合は、改めてお知らせいたします。

記

1 学校において感染者が発生した場合の対応

令和4年3月30日以降、感染者と接触があったことのみを理由として、生徒に対し登校を制限する必要はないことになりました。

つきましては、原則、濃厚接触者を特定せず、生徒に自宅待機は求めません。

ただし、学校で感染者と接触があった者のうち、会話の際にマスクを着用していないなど感染対策を行わずに飲食を共にした者等は、校医等とも相談のうえ、一定期間出席停止の対象といたします。

併せて、学校で感染者と接触があった生徒は、感染リスクの高い行動を控えるように指導いたします。

2 臨時休業について

最新の知見に基づく県の対応では、特段初期対応としての臨時休業を行う必要はないと示されました。しかしながら、今後の感染状況によっては、校医等とも相談のうえ、学級閉鎖や臨時休業の検討をいたします。

問い合わせ先
茨城県立取手第二高等学校
教頭 鈴木 恒一
電話 0297-73-0049